

4 / 1 4 2 1 時 2 6 分 熊本地震発生 私（所長）一人が事務所に残っていましたが、
兎に角、揺れました～（(((; ° A °))))



大地震が起こった場合、建物内で職員に危害を及ぼす恐れが一番高いと考えていたキャビネットの転倒を防止するために「突っ張り棒」をビスで固定していたので、被害はありませんでした。

本棚から落ちた書籍を片付けて、翌15日の出勤に備えました。

私は、4 / 1 5 から大阪出張予定だったのですが、最大震度7だったことから用心の為、出張を中止。これが功を奏すとは思いませんでしたが・・・

4 / 1 6 1 時 2 5 分 熊本地震（本震）発生

夜明けとともに、事務所の被害を確認しにリュックにペットボトルを入れて自宅を出発。



高さ2M超のブロック塀は無残に倒壊していました。

ただ、施行状況が良かったため、傾いただけで、ホッと一安心。

しかしながら、隣家のブロック塀が倒壊し駐車場に破片が散乱。



建物が無事だったことに一安心したのも束の間、次々に不安が頭をよぎります・・・

事務所に入れるのだろうか？

おそろおそろドアの鍵を回すと「開いた・・・」

中に入ると、前震ではビクともしていなかった更衣室ロッカーが倒れているのが目に飛び込んできました。



天井のエアコンの扉が開いてましたが、天板は外れておらず、顧客情報を入れているキャビネットの転倒はありませんでした。職員の机上のパソコンは倒れているもの、前日に終礼時に「用心のため毛布をかけて退所するように」指示していたので、被害はありませんでした。キャビネット上の書籍が落ちてないのを見た瞬間、大袈裟ですが「奇跡だ！」と思いました（笑）



サーバーも専用ラック（黒のラック）に保管していたのでサーバーやU T Mなどの電子機器も無事でした。棚の上に置いてあった書籍類が多少散乱している程度で重要書類はキャビネット内に確保されているのも確認。日頃から、キャビネットの施錠をキチンと行っていたのが被害が皆無に等しかった理由だったと思います。

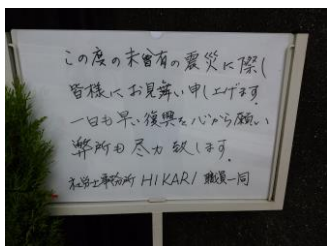
全職員と、職員のご家族を含めた全員の無事を確認。

この時初めて、本震からずっと肩に力が入っていたのが、スッと抜けるのが自分でも分かりました。

そこで、次の悩みが・・・ 事業の再開をいつからにするべきか？

事務所のメンバー全員が被災者であり、大半の職員が避難所に避難しています。

4 / 18 8時50分 事業再開



結果、18日（月）9時から再開することにしました。

左の写真は再開した日に1 Fのエントランスに掲げた手書きの看板です。

これだけ被害が大きければ、必ず雇用問題は発生する。

その時に微力ながら熊本に貢献できる為にも、

日常業務は進めておこう。そう決断しました。

頑張って出勤した職員達に、感謝の気持ちで一杯です。

それから、1ヶ月半が経過・・・



事務所のビル（H I K A R Iビル）にも応急危険度判定で

「イエローカード」が貼られました。その後、1級建築士による本診断を依頼し、建物の基本構造には問題ないとのコメントを頂き、ホッと胸をなでおろしたのも今週の話です。



無残に倒壊したブロック塀もキレイに撤去して、地震対策に低めにしたフェンス設置工事を行いました。

今後は安全の為、事務所ビルの補修工事も行う予定です。

ようやく余震も落ち着いてきた頃から、花を植える気持ちの余裕も生まれてきました。社労士事務所H I K A R I は元気です！

